戦争法案強行採決反対　ハンドマイク宣伝原稿

２０１５年９月１４日　党西淀川此花地区委員会

ご町内のみなさん　日本共産党です。参議院で審議が続いている安保法案・戦争法案を、自民党・公明党が16日にも審議を打ち切って採決し、今週中には参議院本会議で可決成立させようとしています。憲法違反の安保法案を成立させてはならない、自民公明は民意を踏みにじるな、この声をあげましょう。

みなさん　安保法案をめぐる世論はどうなっているでしょうか。衆議院で強行採決した時に政府は分かりやすく説明をしていくと言いました。しかし参議院に送られて2ヶ月余り、8割がいまだに説明は不十分だと答えています。8割もの国民が政府の説明は不十分だと言っているのに、国会審議を打ち切って良いんでしょうか。

安保法案をめぐる国民の賛否の割合はどうなっているでしょうか。今の国会で成立させるべきだは3割に届いておりません。成立させるべきではないは6割を超えています。国会で4ヶ月近くも審議したにもかかわらず、今なお国民の6割以上が反対している。こんな中での採決は民主主義、民主政治に背くものではないでしょうか。

みなさん　8月30日には安保法案反対の大行動が行われ、国会前で12万人、全国で1000カ所数十万人が法案反対の声を上げました。大阪では扇町公園に2万5千人集まったのに続いて、9月13日にも靭公園に2万人もの若者・高校生・若いパパやママ、障害をお持ちのみなさんが集まって御堂筋パレードを繰り広げました。

みなさん　国会では、7つの党、民主党、共産党、社民党、生活の党、維新の党などの党首が集まって、戦争法案の成立阻止のためにあらゆる手段をつくすことを確認しました。強行採決すると言うのであれば、衆議院で安倍内閣の不信任決議案、参議院で安倍首相の問責貴決議案などを提出して、成立阻止に全力をあげる構えです。

みなさん　国会前では先週末から採決に反対する座り込みが始まりました。14日からは連日、国会を取り巻く最大規模の行動が行われます。西淀川では全ての駅で、この月曜から金曜までの夕方毎日、戦争法案反対の宣伝行動が行われます。

ご町内のみなさん　私たちは戦争法案が国会で強行採決されるのを黙って見過ごすわけにはいきません。なぜなら、戦後70年間、日本国民が守り続けてきた平和憲法がねじ曲げられ、自衛隊員の若者が殺し殺される戦地に送られるからです。海外で自衛隊に戦争をさせる安保法案は成立させてはならないこの声を広げましょう。

みなさん　戦争法案の採決に走る、自民党、公明党に厳しい批判の声を突きつけましょう。安倍内閣は若者に無理やり血を流させるな、戦争法案の成立は思いとどまるべきだ、この声をこの一週間、広げに広げて、安倍内閣を更に孤立させましょう。（約4〜５分）